

---

# リアル・エッセンスとノミナル・エッセンスの関係に関する問い1

—Nエッセンスがもつ分類方法そのものは、実在の構造=Rエッセンスに対応しているのか？

---

---

## RエッセンスとNエッセンスの関係に関する問い2

—一定の分類方法(Nエッセンス=A的本質)は実在の構造に対応しているのか？

---

---

## 二つのオプション

—Rエッセンスは現行のNエッセンスに対応している／していない

---

---

# Rエッセンスについての未知なる事柄

---

---

# 合理的な信念(仮説)としての採用

---

---

合理的な信念を持ってない事柄

---

---

# Nエッセンスの必然性の欠如

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(1):

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(2): ルイスの主張「一般名詞の作り方は我々の関心を反映した約束事に過ぎない」



Clarence Irving  
Lewis  
(1883 -1964)

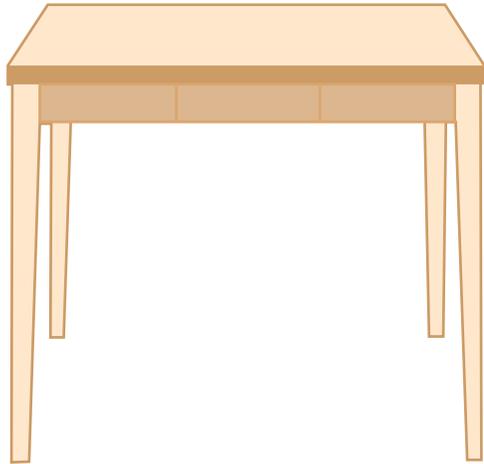
出所: <http://www.arkadien.org/philosophers/cilewis.jpg>

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(3):これらの物体を英語で一言で呼べば?



table



table



出所 : <http://946sekitan.com/re/img/hai/8.jpg>

ash

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

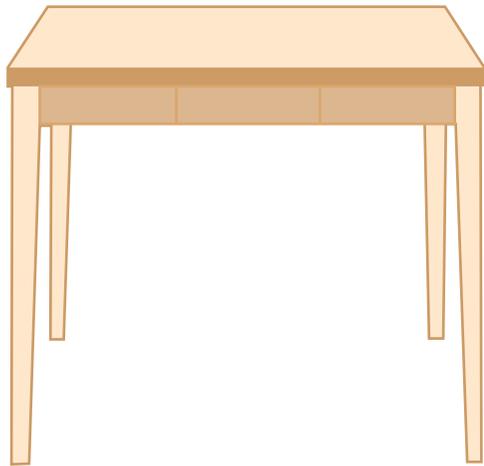
— C. I. ルイスの思考実験(4):二つの仮想言語  
(ルイス語、アーヴィン語)

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(5):これらの物体をルイス語で一言で呼べば?



towble



teible



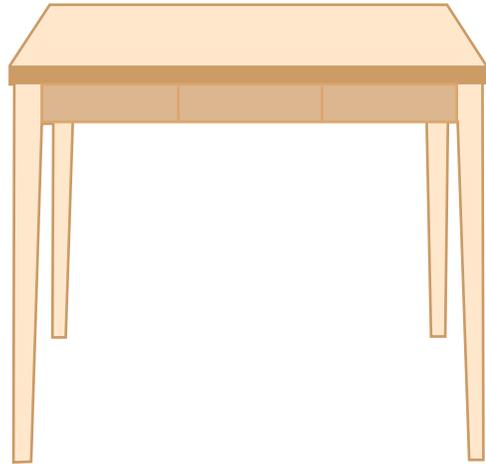
出所 : <http://946sekitan.com/re/img/hai/8.jpg>

ash

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(6):これらの物体をアーヴィン語で一言で呼べば?



tasble



tashble

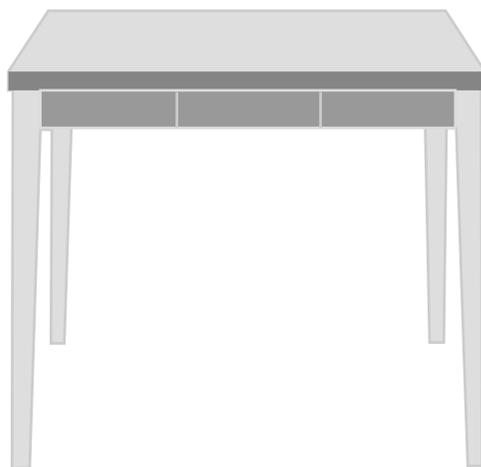


出所 : <http://946sekitan.com/re/img/hai/8.jpg>

tashble

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(7): ボキャブラリーごとに見られる名付け方の相違



出所 : <http://946sekitan.com/re/img/hai/8.jpg>

英語

table

table

ash

ルイス語

towble

teible

ash

アーヴィング語

tashble

tashble

tashble

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(8): 英語による対象の切り取り方は対象に対する我々の関心を反映している

---

---

# 有用性の観点からの非一意性

— C. I. ルイスの思考実験(9): 結論: 一般名詞  
(抽象観念)の作り方には必然性・一意性はない。  
(Lock-Lewis のテーゼ)

---

---

# RエッセンスとNエッセンスの二重の意味での非一意的対応

---

---

# <ミクロな構造—マクロな性質>間の 非一意性(再論)1

—ミクロな類似性とマクロな類似性の一対多関係

---

# ＜ミクロな構造—マクロな性質＞間の 非一意性(再論)2

—ミクロな類似性とマクロな類似性の多対一関係



mole

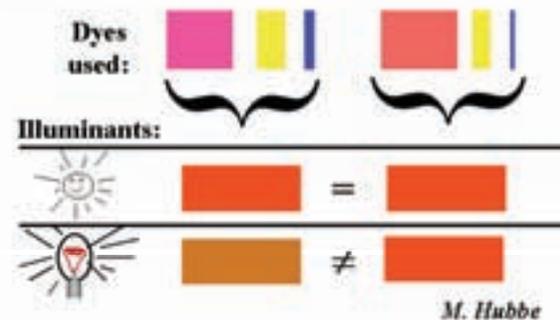
出所 : [http://www.ksr.ku.edu/libres/Mammals\\_of\\_Kansas/images/mole.JPG](http://www.ksr.ku.edu/libres/Mammals_of_Kansas/images/mole.JPG)



marsupial mole

出所 : <http://www.environment.gov.au/parks/uluru/natural/images/fauna-mars-mole.jpg>

**Metamerism: “Does it match the standard under *all* illuminants?”**



出所 : <http://www4.ncsu.edu/~hubbe/Definitns/Metamrsm.htm>

---

# RエッセンスとNエッセンスの関係に関する二つのオプション(再論)

---

---

# ロックとアリストテレスのエッセンス (中間のまとめ)

---

---

# A的本質の想定理由1

— Adam の「金 (*Zahab*:ヘブライ語)」観念の獲得と  
拡張についての思考実験(1):アーキタイプ

---

---

# A的本質の想定理由2

— Adam の「金 (*Zahab*:ヘブライ語)」観念の獲得と  
拡張についての思考実験(2): *Zahab*観念への性  
質の追加と、知識内容の個人差

---

---

# A的本質の想定理由3

— Adam の「金 (*Zahab*:ヘブライ語)」観念の獲得と  
拡張についての思考実験(3): 意味の可変性と、  
コミュニケーションの成功の保証の欠如

---

---

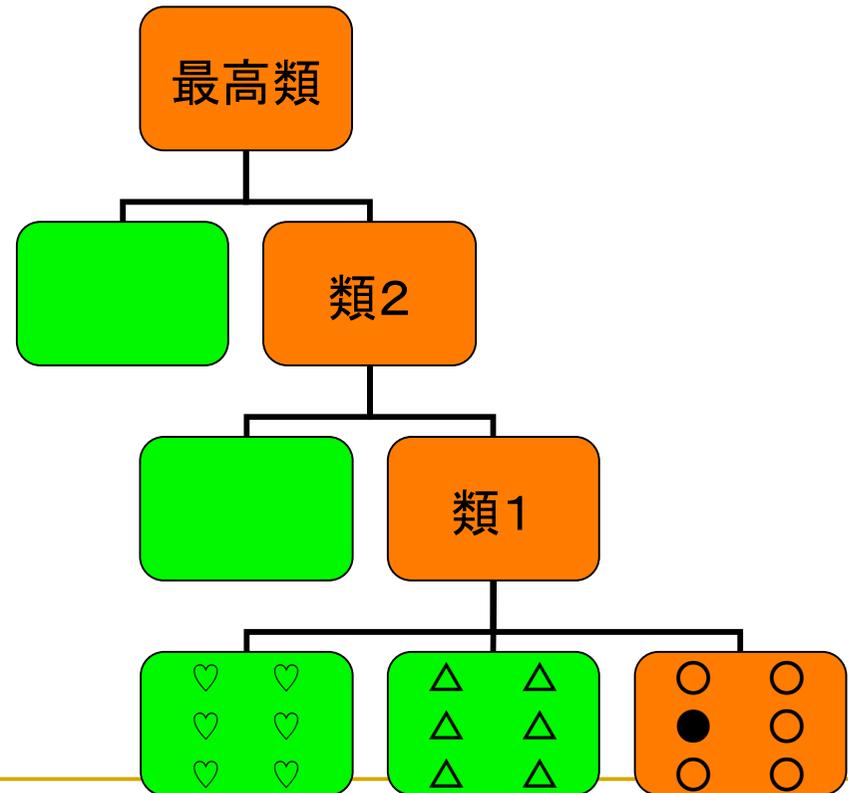
# A的本質の想定理由4

— Adam の「金 (*Zahab*:ヘブライ語)」観念の獲得と  
拡張についての思考実験(4):意味の固定、話者  
間同一性の欲求→意味とアリストテレス的本質と  
の同一視

---

# A的本質の想定理由5

— Adam の「金 (*Zahab*:ヘブライ語)」観念の獲得と  
拡張についての思考実験(5):アーキタイプの固定  
による意味の固定



---

# A的本質の想定理由6

—ロックの見立て: アリストテレス的本質 = 意味としての実在のユニット

---

---

# A的本質の想定理由7

—意味としての実在のユニット＝ミクロな類似性

---

---

# A的本質の想定理由8

—ミクロな類似性の観察不可能性

---

---

# A的本質の想定理由9

—語の指示の不可知性

---

---

# A的本質の想定理由10

一文の真偽の判断不可能性

---

---

# A的本質の想定理由11

—一般的認識の不成立

---

---

# A的本質の想定理由12

—バランスシート: 語の意味＝アリストテレス的エッセンス／語の意味＝ノミナルエッセンスの利点と欠点



---

# A的本質の想定理由13

—ロックの議論の問題点はどこにありそうか？

